

物理学第二分野 修士論文発表会ご案内

下記の通り、修士論文発表会を開催します。

日 時	2014年2月3日 (月) 9時～
	2月4日 (火) 9時～
場 所	理学研究科5号館 525講義室
発表時間	15分 + 5分 (質問)

※ 発表の順番、研究題目は下記の通りです。

2月3日(月)

1. ニュートリノを伴わない二重ベータ崩壊探索に向けた
キセノン比例シンチレーション検出器の開発

秋山 晋一 (9:00)・・・1

2. (K^-, K^+)反応のための陽子抑制用水チェレンコフ検出器の開発

天野 宣昭 (9:20)・・・2

3. 薄膜標的を用いたレーザー加速電子線源の放射特性

池田 大記 (9:40)・・・3

4. D-brane model building and its phenomenological aspects

上村 尚平 (10:00)・・・4

5. LHC-ATLAS 実験におけるボトムクォークジェットのエネギー系統誤差の研究

加茂 直之 (10:20)・・・5

6. ブラックホール・中性子星連星合体のブラックホールスピンの傾きに対する
依存性の研究

川口 恭平 (10:40)・・・6

7. Cosmological constant problem and Multiverse
川名 清晴 (11:00)・・・7

8. フェムト秒レーザーによる金属着色に関する基礎研究
川本 真央 (11:20)・・・8

9. ローテーションコイルによる多極磁場評価システム
北原 龍之介 (11:40)・・・9

-----午 後 -----

10. X線天文衛星 Suzaku による超新星残骸 3C397 の観測的研究
菅原 隆介 (13:00)・・・10

11. クォーク・グルーオンプラズマの生成過程における不安定モードと
粒子生成に関する研究
筒井 翔一郎 (13:20)・・・11

12. 鉄中 Pm 不純物の超微細磁場
常山 正幸 (13:40)・・・12

13. ^{12}C 原子核における稀ガンマ崩壊モードの探索
津村 美保 (14:00)・・・13

14. QCD におけるクォークの閉じ込めとカイラル対称性の自発的破れの関係の研究
土居 孝寛 (14:20)・・・14

15. アイソスピン拡散を使った核物質の対称エネルギー測定のための実験的研究
中塚 徳継 (14:40)・・・15

16. 気球搭載電子飛跡検出型コンプトンカメラの疑似かに星雲線源を用いた画像試験
中村 祥吾 (15:00)・・・16

17. 磁場中の非一様カイラル凝縮についての研究
西山 和也 (15:20)・・・17

18. 場の理論の自由度と量子エンタングルメント
沼澤 宙朗 (15:40)・・・18
19. CTA 計画大口径望遠鏡初号機搭載版 PMT 波形 GHz サンプリング回路の開発
畑中 謙一郎 (16:00)・・・19
20. 300 MeV/u ^{16}C ビームを用いた陽子弾性散乱微分断面積の測定
馬場 辰雄 (16:20)・・・20
21. KOTO 実験上流部 beam pipe 内側に設置する荷電粒子検出器の開発及び性能評価
日根野 貴晶 (16:40)・・・21
22. 大質量星の崩壊時のニュートリノ風における元素合成過程についての研究
藤林 翔 (17:00)・・・22
23. μ -PIC を用いた不安定核実験のためのアクティブ標的の開発と性能評価
古野 達也 (17:20)・・・23
- 2月4日(火)
24. 高強度レーザーとクラスターとの相互作用による THz 波発生
森 一晃 (9:00)・・・24
25. 離散的フレーバー対称性による安定なダークマターの探究とレプトン混合角の導出
安原 大貴 (9:20)・・・25
26. X線天文衛星「すざく」による超新星残骸 G350.1-0.3 と G349.7+0.2 の観測研究
八隅 真人 (9:40)・・・26
27. de Rham-Gabadadze-Tolley bigravity の高次元重力理論への埋め込み
山下 泰穂 (10:00)・・・27
28. ^{32}S の $^{28}\text{Si}+\alpha$ クラスタ構造における ^{28}Si 芯の構造変化と α の崩れ
吉田 侑太 (10:20)・・・28
29. 宇宙初期における低金属量ガスからの銀河形成条件
渡辺 拓 (10:40)・・・29